

外国人にとって日本の医療とは一母国との違い

異なる文化背景をもちつつ、外国の医療現場を知る方々が、自分の経験に基づいて、日本の医療で感じる相違点を報告します。母国の医療と日本の医療との違いを皆さんで勉強していきませんか。

当日は、(特活)多文化共生センターきょうと 代表理事 重野 亜久里氏にコーディネーターをお願いし、医療通訳派遣事業に15年前から取り組み、外国人患者支援に長年関わってきた様々な経験を交えながら、静岡県在住の医療通訳に関わる外国人や、外国人患者の対応をしている助産師がパネラーになり、医療文化の違いや状況を紹介します。

■対象■

医療通訳経験者及び関心のある外国人、外国語が堪能な日本人
外国人医療に関心のある医療関係者等

■日時■

2014年 3月 2日(日) 13:00~16:00

■会場■

静岡済生会総合病院 北館地下講堂

(休日につき、正面玄関ではなく西側時間外出入り口から入館ください)

(静岡県静岡市駿河区小鹿(おしか)一丁目1番1号 地図参照)

[車でお越しの方]駐車場は最寄の有料駐車場をお使いください。

[公共交通機関] 静鉄バス

★静岡駅北口から8番のりば 美和大谷線「済生会病院前」

8番のりば 小鹿線「済生会病院正面」

★静岡駅南口から21番のりば みなみ線(曲金経由)「済生会病院正面」

静岡駅から10分程度です。

■日本の医療供給体制の特徴■ 山田隆之(静岡済生会総合病院 医療ソーシャルワーカー)

■パネルディスカッション■

「母国と日本の医療の違いや、外国人はどんなところでとまどっている？」

コーディネーター (特活)多文化共生センターきょうと 代表理事 重野 亜久里 氏

パネラー 末岡 良子 氏(ブラジル出身) 中村 グレース(フィリピン出身)

蔣 悦銘 氏(中国出身) 望月 聖子 氏(静岡済生会総合病院 助産師)

■参加費■ 無 料

■申し込み方法■

参加者名と電話番号をお知らせください。

① (公財)静岡県国際交流協会(加山勤子)

TEL:054-202-3411 FAX:054-202-0932 E-MAIL:kayama@sir.or.jp

② 外国人医療を考える会 代表/静岡県立大学短期大学部(前野真由美)

TEL/FAX:054-202-2678 E-MAIL:maeno@u-shizuoka-ken.ac.jp

